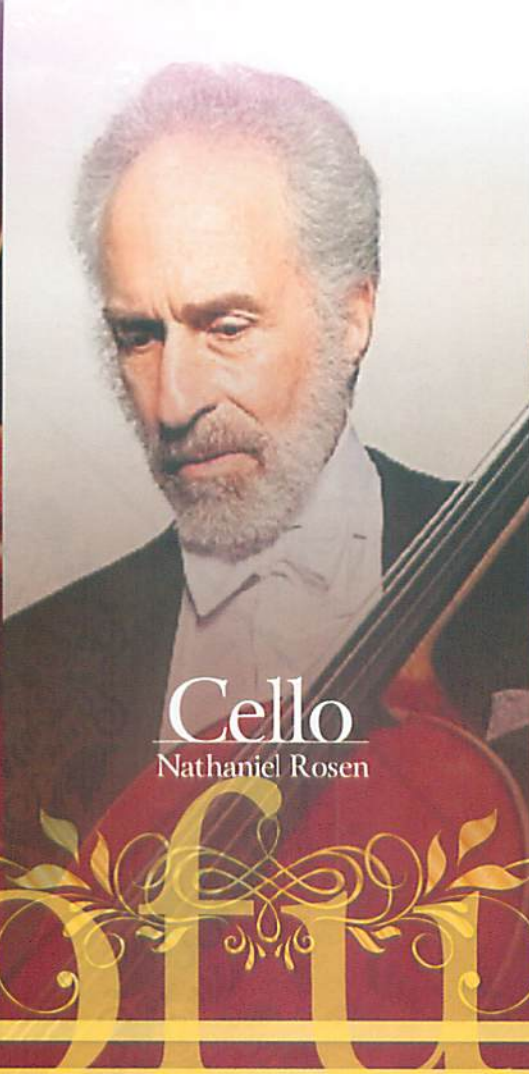
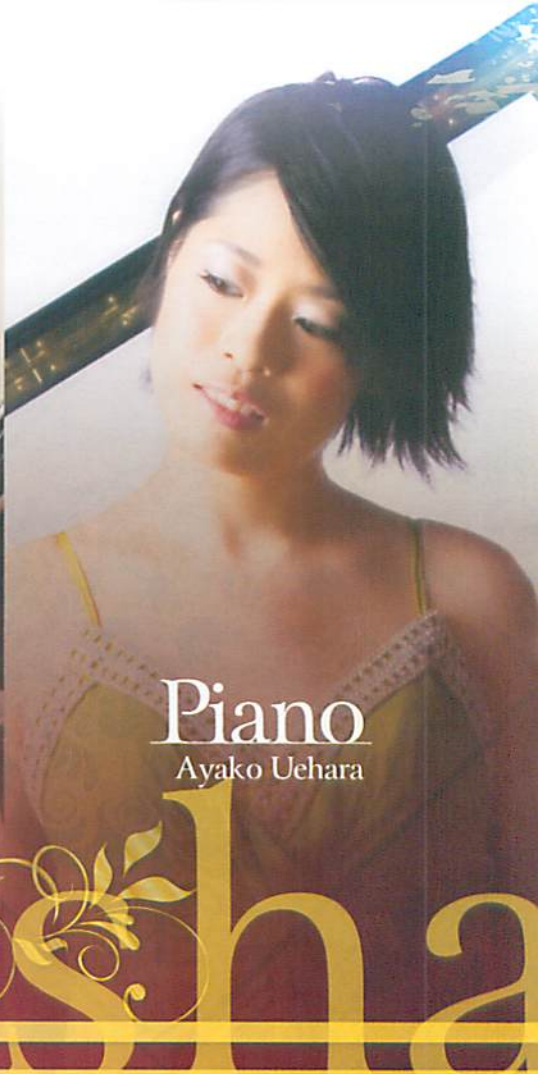


Violin
Paul Rosenthal



Cello
Nathaniel Rosen



Piano
Ayako Uehara

Shofusha

しょうふうしゃ

縦楓舎コンサートシリーズ Vol.01 ピアノ・トリオの夕べ

■日時

2016.10/7(金)

開演7:00p.m.(開場6:30p.m.)

■会場

コラニー文化ホール 小ホール

■演奏曲

ピアノ三重奏曲第1番ニ短調作品49(F.メンデルスゾーン)
Piano Trio No.1 D-minor Op.49 (F.Mendelssohn)
ピアノ三重奏曲イ短調作品50 偉大な芸術家の思い出(P.I.チャイコフスキー)
Piano Trio A-minor Op.50(P.I.Tchaikovsky)

※演奏曲は変更になる可能性がございます。予めご容赦下さい。

■出演

ポール・ローゼンタール(ヴァイオリン)
Paul Rosenthal (Violin)

ナサニエル・ローゼン(チェロ)
Nathaniel Rosen (Cello)

上原 彩子(ピアノ)
Ayako Uehara (Piano)

■料金

S 席 5,000円
A 席 4,000円
学生席 3,000円

全席指定・税込み
未就学児入場不可
(託児設備有り)

■プレイガイド

コラニー文化ホール TEL.055-228-9131
山HYBS事業局(平日9:00~17:00) TEL.055-231-3121
河口湖ステラシアター TEL.0555-72-5577
内藤楽器(株) TEL.055-235-7111
内藤楽器 ハーモニーBOX TEL.055-253-4711
内藤楽器 富士吉田店 TEL.0555-23-6955

■予約・問い合わせ:(株)縦楓舎 TEL.0553-47-5090

託児サービスのご案内

ちびっこはうすグループ 子どもプロジェクト(株)

[申込連絡先]kodomo-p-t@mx6.nns.ne.jp FAX:055-267-6987
ご予約は、氏名・連絡先などを明記の上、メール又はFAXにてお申込下さい。
折り返し担当より連絡いたします。

●本公演では、お母様・お父様方にゆったりと安心して演奏をお楽しみ頂けるようコラニー文化ホール控室にて無料託児サービスを行います(要事前予約)。●本サービスは、ちびっこはうすグループ・ちびっこプロジェクト(株)に委託して実施します。●託児は0歳児から可能です。●託児時間は当日18:30~21:00までとなります。●ご予約締め切り9月30日(金)

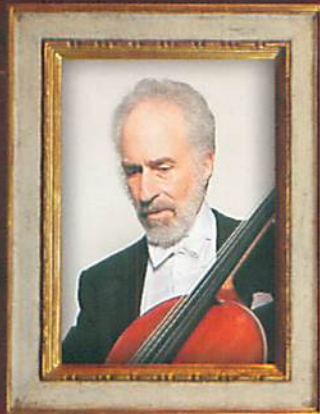
■プロフィール



ポール・ローゼンタール(ヴァイオリン)

Paul Rosenthal (Violin)

1942年ニューヨーク生まれ。3才よりヴァイオリンを始める。ジュリアード音楽院でイワン・ガラミアン、ドロシー・テイレイに、南カリフォルニア大学でヤッシャ・ハイフェッツ等に師事。エリザベト等多くの国際コンクールに入賞し、ソリストとして将来を期待されていたにもかかわらず、1969年に大自然が広がるアラスカに移住。大陸北端の村で丸太小屋に住み、1000人のエスキモーのために演奏する事を誇りとしていた。1972年アラスカのシカに世界中から音楽家を招き、シカ音楽祭をはじめる。40年以上にわたり音楽監督を務め、この音楽祭を世界有数の音楽祭にそだてあげた。室内楽奏者としてハイフェッツ、ルジェロ・リッチ、ピアティゴルスキー、ミルトン・トーマス、ナサニエル・ローゼン等々錚々たるメンバーと度々共演してきた。



ナサニエル・ローゼン(チェロ)

Nathaniel Rosen (Cello)

ナサニエル・ローゼンのアメリカにおける名声は1977年、ナウムブルグ・コンクールによって得られ、翌年にはアメリカ人チェリストとしては初のチャイコフスキー国際コンクール優勝(チェロ部門ではその後、アメリカ人の優勝はない。)によって世界的名声を勝ち得た。それ以後、世界一流のオーケストラ(ニューヨーク・フィルハーモニー、ロサンジェルス・フィルハーモニー、チェコ・フィルハーモニー、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス等)にソリストとして招かれている。6才でチェロを始めたローゼンは6年後、伝説のチェロ奏者ピアティゴルスキーに出会い、弟子となる。それは師が亡くなる1976年まで続いた。その間、ピアティゴルスキーはもとより、南カリフォルニア大学でヤッシャ・ハイフェッツにも学び、両名と数多く共演している。日本人と結婚し、現在は山中湖の樞楓舎第二工房の隣人である。



上原 彩子(ピアノ)

Ayako Uehara (Piano)

3歳児のコースからヤマハ音楽教室に、1990年よりヤマハマスタークラスに在籍。ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、江口文子、浦壁信二に師事。第3回エトリンゲン国際青少年ピアノコンクールA部門第1位を始め多くのコンクールで入賞を果たす。2002年、チャイコフスキー国際コンクール ピアノ部門において女性として、日本人として初めて優勝。

第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。

デュエツ指揮NHK交響楽団と共演、2004年度ベスト・ソリストに選ばれる。

近年では、マリンスキー・フィルハーモニー、ベルリン・フィルハーモニー八重奏団との共演、ウィントーン・キュンストラ管弦楽団とのオーストリア及び日本ツアー、国立ノヴァヤロシヤ交響楽団、ドレスデン・フィルハーモニーとの日本ツアーを行い、いずれも高い評価を受けている。

©K.Miura

ナサニエル・ローゼン J.S.バッハ
無伴奏チェロ組曲全曲CD2枚組 発売中



2014年10月~2016年3月 樞楓舎山中湖工房スタジオにて録音。
飯田裕(樞楓舎)の2011年製チェロを使用。

『人間味豊かなバハ演奏』『その音色はどこか1930年代後半のカザルスのを想起させる。ぱあっと開いたスケの良い、エネルギーの塊のような音だ。』(レコード芸術7月号録音評より抜粋)

お問い合わせ先:
disc@shofusha.comまで

樞楓舎コンサートシリーズ Vol.02

かつてヤッシャ・ハイフェッツのもとで
一緒に学んだ3人が四十数年ぶりに横浜に集結!!



2016年10月9日(日) 16:00開演

山手グエテ座ホール(横浜)

出演:ピエール・アモイアル(Vn.)

ポール・ローゼンタール(Vn.Va.)

ナサニエル・ローゼン(Vc.) 福原彰美(Pf.)

曲目:シューマン ピアノ四重奏曲他

ピエール・アモイアルは、彼の世代で最も優れたヴァイオリニストの一人である。12歳でパリ国立高等音楽院で一等賞を受賞。17歳でロサンゼルスへ旅立ち、南カリフォルニア大学で、5年間に渡りヤッシャ・ハイフェッツの下で研鑽を積む。その間、ヤッシャ・ハイフェッツ、グレゴール・ピアティゴルスキーとコンサートやレコーディングで室内楽を演奏する。